



2012.3.13 NO.1045.

ご相談はお気軽に
TELとも **3905-0970**
FAXとも

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144
<http://www.kitanet.ne.jp/kyoukita/>



「3.11 in 飛鳥山」はお天気に恵まれ
区内各地から850人が参加。その後の
パレードには、子ども連れの方など500人。



すべての原発を廃炉にと
飛鳥山集会を訴える
浪江町の門馬洋さん
(現在は北区に避難中)

●3月11日の原発事故で、
まさに想定がいの人生になってしまった…と語られました。



赤羽駅から、JRコースと、国際バスコースの
2つのルートで参加した方々。みんなと
手づくりデコレーションを
手に手に。

4 そねはじめ前都議と
池内さおりさんも
いっしょにパレード…。



放射線から子どもを守るのは、大人の責任ではないですか。



いちばん左側の建物が増築部分です。

増築計画の完成予想図（左の青い棟が新築される建物）

北社会保険病院 63床増床へ

竣工は
3年後

NICU・GCU整備、手術室増室
分娩室増室など周産期を充実

具体的な整備内容は、① NICU（新生児治療室）、GCU（継続保育室）の整備、② ICU（集中治療室）、CCU（心疾患集中治療室）の整備、③ 分娩室の増室など周産期の充実、④ 検診センターを新棟に移動し、同フロアを救急室として拡張、⑤ 災害対策として使用できる講堂・会議室の整備、⑥ 一般病棟の2単位増床・手術室の増室、

⑦ 病児病後児保育ス

ベースの確保、⑧ レストラン再開、コンビニ拡張などアメニティの充実、などとなっています。また、看護師も3年後、区民の“命の砦”としての役割を期待しています。

財調基金残高ゼロ

どうなってる？ 北区の財政

それでも積立金は300億

マスコミが「北区・財調基金残高ゼロ」などと報じ、一部で心配の声が広がっています。しかし、2012年度末の北区主要5基金残高見込みは、依然として300億円の規模。北区の財政運営にはなんら問題は生じていません。

北区の積立金は、主要5基金（財調、減債、施設建設、まちづくり、学校改築）からなり、2006年度に300億円を突破しました（グラフ①）。

68億円を取り崩すため、財調基金は見かけ上、ゼロになりますが、年度末には数十億円の規模で繰り戻される見込みです。

積立金は

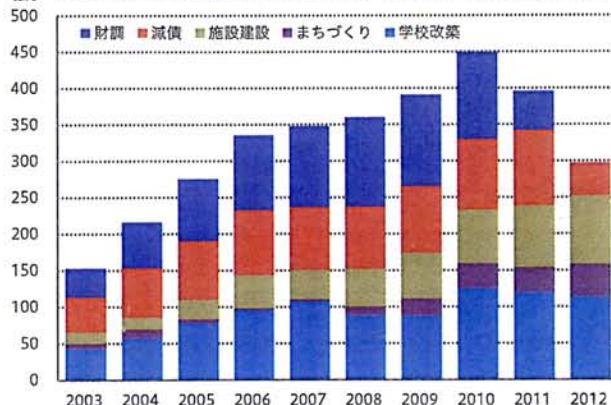
くらし応援に

10年度末には過去最高の450億円に達し、日本共産党北区議員団は「積立金は区民のくらし応援に使うべき」と主張。これを受け区は、使途に制限のない財調基金を約90億円取り崩して一般会計に投入、今年度は待機児解消、全高齢者実態把握調査、住宅リフォーム助成制度など、区民の切実な要求が実現しました。区は新年度も引き続き

積立金の合計が300億円の水準を保っているのは、建設関連の3基金（施設建設・まちづくり・学校改築）が10年間で3・8倍、約250億円へと急増しているため（グラフ②）。ここ数年間で、庁舎には50億円、十条まちづくりには40億円を積み上げています。いわゆる「ハコモノ」だけは聖域とする財政運営は見直すべきです。

建設関連の 3基金は急増

グラフ①：主要5基金の現在高推移 ※11・12年度は見込み（グラフ②も）



グラフ②：建設関連3基金と財調基金の比較

